進捗報告 (実行団体)

●提出日: 2022年 10月 10日

●事業名:外国ルーツ青少年(高校生)向け進路・キャリアの支援・相談およびロールモデルコミュニティ創出事業

● 資金分配団体 : 公益財団法人日本国際交流センター

● 実 行 団 体 :特定非営利活動法人 glolab

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗 状況 *
外国ルーツ青少年が抱え る課題がまとめられ、オ ンライン用の相談ツール	①診断ツールを使用した生徒数②診断ツールを使用した	①250名 ②100名	2022/12/31	①34 名 ②2 名	①3 ②3
が開発・公開される	教員数				
オンラインによる外国ル	①動画コンテンツ作成数	①120本	2022/12/31	①136本	11
ーツ青少年にかかわる進	②インタビュー記事作成数	②30本		②24 本	22
路・キャリア関連情報が	③進路・キャリア情報記事数	③20本		③1 本	33
提供される	④glolab のプログラム利用	④1000名		記事配信媒体の facebook コミュニテ開	4 3
	者数			始が、人的リソースが原因で9月に開	
				始したため、記事数が少なかった。し	
				かし、10月以降記事を配信し、目標を	
				達成する見込み。	
				④539名	

高校教員等向けの相談、	①事例報告会開催数	①2 回/年	2022/12/31	①平均 2.3 回/年	1)1
事例報告会が実施され、	②相談対応をした教員・	②5 名/月		2020 年度 1 回	23
教員等が外国ルーツ青少	支援者数	③50名/回		2021 年度 4 回	33
年対応に必要な知識とス	③事例報告会に参加する	④事例報告会に		2022 年度 2 回	4 1
キルを獲得する。	教員・支援者数	参加した 80%以		②0.5 名/月	
	④事例報告会の理解度	上の教員がその		2020年1名	
		内容を理解		2021年5名	
				2022年10名	
				③ 平均 41 名	
				2020年45名	
				2021年 51名/46名/31名/26名	
				2022年 34名/53名	
				488%	
				アンケート回答者のみで計算・分母は	
				アンケート回答者	
				2020年23名/28名	
				2021 年	
				30 名/31 名	
				31 名/32 名 18 名/20 名 10 名/12 名	
				2022年16名/22名 28名/32名	
外国ルーツ青少年向けに進路	①ワークショップ開催数	①6 回/年	2022/12/31	①平均8回/年	11
相談会等が実施され、進	②ワークショップの参加生徒数	②15 名—20 名/		2020年 1回	23
路情報や生徒の悩みや問	③個別メンタリング対応生徒数	□		2021年 9回	33
題を共有する場となる。		③30名		2022年15回	
				②平均 6.1 名/回	
				2020 年	
				六郷工科4名	
				2021 年	

				・みらいチャレンジ	
				事前9名夏7名事後1回目6名、事後	
				2回目6名最終5名	
				・六郷 1回目6名	
				2回目6名 3回目6名	
				・クルド 15 名	
				・みらいチャレンジ 事前学習 12 名	
				夏合宿 11 名	
				・NEWDOOR 進学プレッププログラム	
				1回目4名2回目-4回目 3名	
				八王子拓真高校 6名	
				六郷工科定時制	
				1回目5名	
				2回目5名	
				3回目5名	
				4回目3名	
				信楽高校	
				1 日目 19 名	
				2日目4名	
				~ 11	
				4名	
				· · · · - · · · · - · · · · - · · · ·	
				③7名	
				⑥	
				信楽高校 5 名	
外国ルーツ青小年もしく	①LINE 診断もしくは WEB	①50名	2022/12/31		<u>(1)3</u>
は高校教員等が glolab の	=		,,		
プラットフォームで相談					
をする。					
-, 30					

社会人や学生が進路・キャリ	①社会人および学生の参	①60名	2022/12/31	①54 名	1)2
アに関する glolab の活動に	加者数(のべ人数)	②30名		(うち外国ルーツ青少年 18 名)	21
参画し、主体的に活動し	②支援生徒数			②50 名	
て、生徒の相談役を担う					

*進捗状況:1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み	
3.課題がある	
2.アウトカムの状況	
A:変更項目 ☑ 変更なし □短期アウトカムの内容 □短期アウトカムの表現	□短期アウトカムの指標 □アウトカムの目標値
3. (任意) 活動に関する報告	

② 広報に関する報告

1.	シンボルマー	クの使用状況

☑ 自団体のウェブサイトで表示している □広報制作物に表示している □報告書に表示している □イベント実施時に表示している □その他

→「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

2. 広報

1. メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等) TBS ラジオ 人権 TODAY https://www.tbsradio.jp/articles/58038/ 2. 広報制作物等

みらいチャレンジプログラム 募集チラシ

3.報告書等

なし

4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等)

みらいチャレンジ活動報告会 4月24日 参加者34名

外国ルーツ生徒の進路支援アシスタント養成講座 8月25日 参加者53名

添付資料

